

# 産文会館解体・花畑広場のムダづかいを正す 産文住民訴訟への傍聴にご参加ください

産文周辺は、芝生を張った広場と変わりましたが、イベント時を除き閑散としています。年間30万人が利用し、まだまだ活用できる産業文化会館を取り壊した熊本市に対して、こんな無駄づかいは許されないと住民が立ち上がり、たたかわれてきた産文訴訟もいよいよ最終盤を迎えています。

産文会館の耐震性を示すデータに重大な問題があったこと、産文会館を解体したことにより中心市街地の賑わいを失わせる結果となったことなど、原告側の主張に対して、市側からの反論なども出そろう予定です。ぜひ、傍聴にご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

**とき** 10月14日(水) 午前10時10分～  
◆ 裁判所門前集会 ◆ 午前9時40分～

**ところ** 熊本地方裁判所

※裁判終了後、報告集会を行いますのでご参加ください



## 産文に続き、今度は花畑別館も？

価値ある建築物を大切にせず壊してしまう——こうした熊本市の姿勢は、花畑別館の取り壊し・建て替え方針にも表れています。市民それぞれの『記憶の価値』が大切にされ、世代を超えて積み重ねら



れ共有する街＝歴史と文化の息づくまちづくりこそが、真のまちづくりではないでしょうか？

